

令和7年度 大阪市職員1人当たりの給料・諸手当一覧

※ この資料は、総務省が実施した令和7年地方公務員給与実態調査結果をもとに作成しています。(公営企業会計を含む全会計を対象としています。)

諸手当月額については、各手当ごとに総支給額を算出し、全職員数(給料支給職員数)で割って算出しています。

支給職員一人当たり平均支給年額については、大阪市HP「給与・定員管理表等の状況」に掲載しています。

○ 平均年齢と平均給与月額等(令和7年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額 [注1] A	諸手当月額 [注2] B	平均給与月額 A+B
全職種	42.5歳	326,700円	109,290円	435,990円
うち一般行政職	43.0歳	329,800円	128,818円	458,618円
うち技能労務職	54.1歳	292,300円	81,916円	374,216円

○ 諸手当月額の内訳(令和7年4月1日現在)

区分	諸手当計	諸手当の内訳						
		扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整手当	通勤手当	単身赴任手当	在宅勤務等手当
全職種	109,290円	8,149円	54,200円	7,749円	280円	11,515円	59円	0円
うち一般行政職	128,818円	8,258円	54,900円	7,768円	0円	14,061円	56円	1円
うち技能労務職	81,916円	7,383円	47,900円	5,300円	0円	12,164円	0円	0円

区分	諸手当の内訳						
	特殊勤務手当	管理職手当	義務教育等教員特別手当	時間外勤務手当	宿日直手当	管理職員特別勤務手当	夜間勤務手当
全職種	1,849円	5,073円	1,586円	18,033円	44円	33円	720円
うち一般行政職	13円	8,155円	0円	35,539円	11円	33円	23円
うち技能労務職	4,907円	0円	0円	4,025円	26円	0円	211円

○ 期末・勤勉手当の支給状況(令和6年度)

区分	支給月数 [注3]	1人当たり支給額 [注4]		合計
		期末手当	勤勉手当	
全職種	4.6月 (標準者)	986,700円	841,300円	1,828,000円
うち一般行政職		1,022,100円	890,400円	1,912,500円
うち技能労務職		870,400円	723,300円	1,593,700円

○ 退職手当の支給状況(令和6年度) [注5]

区分	全退職者	定年退職者等 [注6]
全職種	10,998千円	19,224千円
うち一般行政職	12,689千円	21,719千円
うち技能労務職	14,026千円	14,736千円

[注1] 平均給料月額とは、給料月額に給料の調整額及び教職調整額を加えたものです。

[注2] 諸手当月額とは、月ごとに支払われることとされている扶養手当、地域手当、住居手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当等の諸手当の額を合計したものです。(期末・勤勉手当は含みません。)

[注3] 「支給月数」は、令和6年度における期末手当及び勤勉手当の基準となる支給月数を合計したものです。

[注4] 「1人当たり支給額」は、令和6年度における支給職員1人当たり平均の年額です。

[注5] 退職手当は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの期間に退職した職員1人当たり平均の支給額です。

[注6] 「定年退職者等」の平均支給額は、全退職者のうち定年退職者等の1人当たり平均の支給額です。
なお、「定年退職者等」とは、定年引上げ前の定年年齢が60歳の職員のうち、定年退職者及び60歳に達した職員で定年となる61歳の年度末を迎える前にその者の非違によることなく退職した職員を指します。